

栃木県ケアラー支援推進計画 第7章 評価指標			※下線はR7目標値未達									
関連施策		項目	単位	R5(2023) 現状値	R6(2024) 実績値	R7(2025) 目標値	R7(2025) 実績値	目標達成率 (%)	評価	目標値未達理由・要因分析等	R8(2026) 目標値	
施策1	ケアラーという言葉の認知度(聞いたことがあり、内容も知っている)			%	44.9	45.3	60	<u>43.4</u>	72.3	B	ポスター、リーフレット、動画等の普及啓発用資材や特設Webサイト「とちけあ」等を活用して周知・啓発に取り組んだが、幅広い県民層への浸透が十分でなく、認知向上に時間を要し、目標達成に至らなかった。	70
施策1	ヤングケアラーに関する生徒の認知度(聞いたことがあり、内容も知っている)			%	29.0 (2022)	54.7	60	62.7	104.5	S	—	70
施策2	高齢者の介護者交流会を実施している市町数			市町	13	13	21	<u>16</u>	76.2	B	市町により事業実施体制や人員体制に差があり、目標値には至らなかった。なお、未実施市町においても、認知症カフェでの参加交流等を通じた介護者交流の取組が行われている。	25
施策2	基幹相談支援センター設置市町数			市町	18	18	23	<u>20</u>	87.0	A	市町との協議を進めているものの、体制整備に時間を要しており、目標値には至らなかった。	25
施策2、3	重層的支援体制整備事業等を実施するなど包括的な支援体制の構築に取り組む市町数			市町	14	19	22	<u>20</u>	90.9	A	研修等を通じた理念浸透や市町への働きかけにより取組市町数は増加したが、目標値には至らなかった。未実施市町でも、地域の実情に応じた包括的支援体制の構築が進められている。	25
施策2	ピアサポーター養成数(累計)			人	71	94	186	<u>135</u>	72.6	B	研修は実施しているものの、養成ペースが目標に達せず、累計数の伸びの確保に至らなかった。	241
施策2	ヤングケアラーに関して活動するピアサポート団体数			団体	4	4	8	<u>6</u>	75.0	B	子ども・若者育成支援推進法の一部改正により、支援の実施主体や内容について自治体の役割が整理されたことなどを背景に、団体数としては目標値には至らなかった。	10
施策1、3、4	県による人材育成研修の受講者数(累計)			人	171	864	3156	<u>1966</u>	62.3	B	研修実施は継続しているものの、参加者の確保が想定を下回ったため、累計全体として目標値には至らなかった。	4556
施策4	ヤングケアラー・コーディネーターの設置市町数			市町	4	4	8	<u>5</u>	62.5	B	設置市町数は目標値には至らなかったが、相談対応等を行う職員は全市町に配置されている。	10

R7評価状況		評価基準		
評価	件数	評価	達成率	意味
S	1	S	100%以上	目標を超えて達成
A	2	A	80%以上～100%未満	目標にほぼ到達又は現状値を維持
B	6	B	50%以上～80%未満	一定の成果あり又は現状値を維持
C	0	C	50%未満	改善の余地あり

未達項目の理由・分析等（R7実績）

※計画掲載項目のうち、R7目標値に達しなかった項目を整理。

No.	関連施策	項目	所管課
1	施策 1	ケアラーという言葉の認知度（聞いたことがあり、内容も知っている）	地域福祉課
2	施策 2	高齢者の介護者交流会を実施している市町数	高齢対策課
3	施策 2	基幹相談支援センター設置市町数	障害福祉課
4	施策 2、3	重層的支援体制整備事業等を実施するなど包括的な支援体制の構築に取り組む市町数	地域福祉課
5	施策 2	ピアサポーター養成数（累計）	
6	施策 2	ヤングケアラーに関して活動するピアサポート団体数	こども政策課
7	施策 1、3、4	県による人材育成研修の受講者数（累計）	
8	施策 4	ヤングケアラー・コーディネーターの設置市町数	こども政策課

R7目標値	R7実績値	達成率(%)	評価
60	44.3	73.8	B
21	16	76.2	B
23	20	87.0	A
22	20	90.9	A
186	135	72.6	B
8	6	75.0	B
3156	1966	62.3	B
8	5	62.5	B

未達理由・分析等

ポスター、リーフレット、動画等の普及啓発用資材や特設Webサイト等を活用し、周知・啓発に取り組んだものの、幅広い県民層への浸透に時間を要しており、目標値に国の定める事業の実施市町をカウントしているため、市町によって体制やマンパワーに差があり、目標値には至らなかった。なお、未実施市町でも、認知症カフェ等を通市町との協議を進めているものの、体制整備に時間を要しており、目標値には至らなかった。

研修等を通じた理念浸透や人材育成、市町への働きかけにより取組市町数は増加したものの、目標値には至らなかった。なお、未実施市町においても、地域の実情に応じ内訳の一部項目で目標に至らなかったため、累計全体として目標値には至らなかった。

制度改正等により、支援の実施主体や内容について自治体の役割が整理されたことなどを背景に、団体数としては目標値には至らなかった。

一部研修において参加者の確保が想定を下回ったため、累計全体として目標値には至らなかった。

設置市町数は目標値には至らなかったが、相談対応等を行う職員は全市町に配置されている。

内訳・参考（R7実績）

区分	関連施策	項目／内訳
計画掲載項目	施策 1	ケアラーという言葉の認知度（聞いたことがあり、内容も知っている）
計画掲載項目	施策 1	ヤングケアラーに関する生徒の認知度（聞いたことがあり、内容も知っている）
計画掲載項目	施策 2	高齢者の介護者交流会を実施している市町数
計画掲載項目	施策 2	基幹相談支援センター設置市町数
計画掲載項目	施策 2、3	重層的支援体制整備事業等を実施するなど包括的な支援体制の構築に取り組む市町数
計画掲載項目	施策 2	ピアサポーター養成数（累計）
計画掲載項目	施策 2	ヤングケアラーに関して活動するピアサポート団体数
計画掲載項目	施策 1、3、4	県による人材育成研修の受講者数（累計）
計画掲載項目	施策 4	ヤングケアラー・コーディネーターの設置市町数
内訳		ピアサポーター養成研修修了者数
内訳		ピアサポーター養成研修修了者数
内訳		ケアラー支援の視点を入れた相談支援コーディネーター養成研修
内訳		地域包括支援センター職員を対象とした家族介護者支援研修受講者数
内訳		心のサポーター養成研修
内訳		医療的ケア児等コーディネーター研修修了者数
内訳		ヤングケアラー関係（SSW研修）

所管課	単位	R6実績値	R7目標値	R7実績値	達成率(%)	評価
地域福祉課	%	45.3	60	44.3	73.8	B
こども政策課	%	54.7	60	62.7	104.5	S
高齢対策課	市町	13	21	16	76.2	B
障害福祉課	市町	18	23	20	87.0	A
地域福祉課	市町	19	22	20	90.9	A
	人	94	186	135	72.6	B
こども政策課	団体	4	8	6	75.0	B
	人	864	3156	1966	62.3	B
こども政策課	市町	4	8	5	62.5	B
感染症・疾病対策課	人	80	86	105	122.1	S
障害福祉課	人	14	100	30	30.0	C
地域福祉課	人	47	45	83	184.4	S
高齢対策課	人	94	230	157	68.3	B
障害福祉課	人	351	2000	1040	52.0	B
障害福祉課	人	87	101	101	100.0	S
教育委員会事務局	人	285	780	585	75.0	B

未達理由・分析等

ポスター、リーフレット、動画等の普及啓発用資材や特設Webサイト等を活用し、周知・啓発に取り組んできたが、幅広い県民層への浸透に時間を要している。

国の定める事業を実施している市町をカウントしているため、マンパワー不足等で市より町において実施できていない割合が高い。実施できていない市町においても、認知症カフェでの参加者交流等、介護者交流の取組を実施している。

市町との協議を進めているものの、体制整備に時間を要しており、予定どおりの設置に至らなかった。

研修等を通じた理念浸透や人材育成、市町への働きかけにより取組市町数は増加したものの、目標値には至らなかった。

子ども・若者育成支援推進法の一部改正により、支援の実施主体や内容について自治体の役割が示され、任意団体設置の必要性に変化が生じたこと等による。

ヤングケアラー・コーディネーター数は左記のとおりであるが、相談対応等を行う職員は全市町に配置されている。

受講対象者が限られており、受講者数が少ないため。ジュコウタイショウシャカギジュコウシャスウスク

周知から開催までの期間が短く、対象者の参加確保が十分に図れず、目標人数の確保に至らなかった。

研修実施は継続しているものの、受講者の確保が伸び悩み、目標人数の達成に至らなかった。ジッシケイゾク

研修実施は継続しているものの、参加者の確保が想定を下回り、目標達成に至らなかった。